

児童用（中学年）ver.1.0

わ こう し
和光市『わたしとタブレット』
やくそく
10の約束
～タブレット活用のルール～



和光市キャラクター
「さつきちゃん」

わ こう し 和光市立〇〇小学校					
3年	組	番	4年	組	番
しめい 氏名					



和光市
イメージキャラクター
「わこうっち」



和光市キャラクター
「さつきちゃん」

わ こ う し
和光市

小学校用：中

『わたしとタブレット』 10の約束

- ① タブレットを使^{つか}って、友だちと学び合^あい、自分^{自分}の考^考えを深^{ふか}めます。
- ② 友だちが、きずつくようなことを書^かきこみません。
- ③ タブレットを使うときは、先生^{先生}の言^いうことをよく聞^ききます。
- ④ インターネットの便^{べんり}利さとこわさを正^{ただ}しくりか^かいして使^{つか}います。
- ⑤ 自分^{自分}のじょうほう（アカウントやパスワード）は、他^{ほか}の人^{ひと}に教^おえませ^せん。
- ⑥ タブレットは、みんなのものなので大切^{たいせつ}に使^{つか}います。
- ⑦ タブレットが動^{うご}かなくな^なったら、先生^{先生}やお家^{おうち}の人^{ひと}に知^しらせま^ます。
- ⑧ カメラでだれかを撮^{さつえい}影^{えい}するときは、必^{かな}ず相^あ手^ての許^{きよ}可^かをもら^らいま^ます。
- ⑨ 長^{なが}い時^{とき}間^{かん}使^{つか}わ^わず、休^{やす}め^めて使^{つか}いま^ます。
- ⑩ 学^{べん}校^{ぎょう}で勉^ま強^{じょう}したネッ^{ネット}モラ^{ラル}を自^{自分}分^{ぶん}の未^み来^{らい}に役^{やく}立^たてま^ます。

ゆた まな む
豊^{ゆた}かな学^{まな}びに向^むけて、みなさんで、
『わたしとタブレット』10の約^{やく}束^{そく}を守^{まも}り、
あんしん あんぜん かいでき つか
「安^{あん}心^{しん}・安^{あん}全^{ぜん}・快^{かい}適^{てき}」に使^{つか}って、
がくしゅう ふか
学^{がく}習^{しゅう}を深^{ふか}めてく^くだ^ださ^さい。



和光市
イメージキャラクター
「わこうっち」

わこう
和光市『わたしとタブレット』10の約束^{やくそく}
～タブレット活用^{かつよう}のルール～

タブレットを使って、色いろなことを調べたり、たくさん^{しら}のことを知ったり、わかったりするために、上手に使うことが大切です。タブレットを使うとみなさんの勉強^{べんきょう}に役立ち、深く^{やく}学ぶことができます。

タブレットやインターネットはとても便利^{べんり}な道具^{どうぐ}ですが、正しく使わないときけんがあります。安心・安全・かいてきに使うために、和光市『わたしとタブレット』10の約束^{やくそく}～タブレット活用^{かつよう}のルール～を守り、ゆたかな学びにつなげましょう。

わたしは、この『10の約束^{やくそく}』～タブレットのルール～を守って、タブレットを使っていきます。

*約束^{やくそく}を守ろうと決めたら、名前^なを書きましょう。

氏名^{しめい} _____

① タブレットを使って、友だちと学び合い、自分の考えを深めます。

- ・学校がかし出すタブレットは、勉強のために使います。
- ・タブレットでたくさんの友だちと考えや意見を交かんして、自分の考えを深めてください。



【なぜ、この約束があるの？】

タブレットは、たくさんのじょうほうをすぐに相手に伝えるためにとってもべんりなものです。自分が考えているだけでは、思いつかないことも、友だちとの意見交かんを通して、気づいていくことができます。また、自分の考えを友だちに伝えることで、友だちにもいい考えをあげることができます。おたがいに学び合い、よりよく学ぶことができます。

② 友だちが、きずつくようなことを書きこみません。



- ・友だちをきずつけ、いやな思いをさせる書きこみはぜったいにしてはいけません。
- ・友だちはもちろん、インターネット上で知らない人の悪口を書いて、いやな思いをさせてもいけません。
- ・悪口を書かれたり、いやな書きこみを見たりした時は、先生やお家の人に言いましょう。
- ・書きこみだけでなく、仲間外れやむしなどをすることは、ネットいじめにつながります。ぜったいにしてはいけません。
- ・そうならないために、友だちに言葉を送信する前に

「友だちの立場に立って、もう一度読み直してから送る」

ことが大切です。

【なぜ、この約束があるの？】

SNS（エス・エヌ・エス）などでは、おたがいに顔を合わせるコミュニケーションと大きくちがいます。

SNSは、^{ことば}言葉だけでしかじょうほうをつかむことができないので、おたがいの考えや思いが^{つた}伝わりづらく、ケンカになることもあります。

顔が見えないため、トラブルにもなりやすく、悪ふざけなどで書きこんだことが、ずっと残り続け、消すことができなくなってしまうこともあります。こうなってしまってからでは、取り返しがつかなくなるので、ぜったいにやってはいけません。

使っていこう「キラキラ」 ^{ことば} 言葉	使っちゃダメな「チクチク」 ^{ことば} 言葉
<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとう ・がんばってね ・サンキュー ・かっこいい ・かわいいね ・ファイト ・ごめんね ・グッド など 	<ul style="list-style-type: none"> ・うざい ・バカ ・くさい ・だまれ ・消えろ ・くたばれ ・くそ ・カス など
<p>* ここにはない「キラキラ」言葉も見つけてね。</p>	<p>* ここにはない「チクチク」言葉も使わないでね。</p>

③ タブレットを使うときは、先生の言うことをよく聞きます。

- ・タブレットは、じゅ業^{ぎょう}や家庭学習^{かていがくしゅう}などで先生が「いいよ」と言ってから使いましょう。
- ・休み時間^{やすみかじかん}や放課後^{ほうかご}、お家に持ち帰るときも、先生が「いいよ」と言ってから使いましょう。
- ・タブレットで作ったデータやインターネットから手に入れたデータ（写真^{しやしん}や動画^{どうが}など）は、先生がきよかしたものを保存^{ほぞん}してください。*デスクトップに保存^{ほぞん}しないようにしよう。
- ・先生がきよかしないファイルをダウンロードしたり、インストールは、ぜったいにしてはいけません。



【なぜ、この約束があるの？】

先生がじゅ業^{ぎょう}で大事な^{だいじ}ことを話している最中^{さいちゅう}に、タブレットを使っていると話を聞きのがしたり、そう作^{さく}をまちがえてしまったりします。先生の話をよく聞いてから使うようにしましょう。また、勝手に^{かって}持ち帰ってしまい、あやまってこわしてしまうことがないように、先生の言うことよく聞きましょう。

データの保存^{ほぞん}する先を守らないと、まちがえて消してしまったり、消えてしまったりします。また、勝手に^{かって}ファイルをダウンロードすることやインストールをしてしまうと、タブレットがうまく動かなくなり、ウイルスに感染^{かんせん}する可能性^{かのうせい}があります。自分勝手に^{かって}やらないように気をつけましょう。

④ インターネットの便利さとこわさを正しくりかいして使います。

- ・自分や家族、友だちの個人じょうほう（氏名、自たくの住所や電話番号、けい帯電話番号、アカウント、パスワード）となるものを、インターネットへぜったいに上げてはいけません。
- ・自分や家族、友だちの顔や名前がわかる画ぞうや動画などをぜったいに上げてはいけません。
- ・インターネット上でトラブルやいじめが起きたり、変だなと思うメッセージがあったら、すぐに先生やお家の人に相談しましょう。
- ・インターネットには、せいげんがかけられています。もし、変なサイトに入ってしまったときには、すぐに画面をとじ、先生やお家の人に知らせましょう。



【なぜ、この約束があるの？】

インターネットは、全世界とつながっています。みなさんの氏名や住所、電話番号などはとても大切なじょうほうです。使い方を間ちがえてしまうと、日本だけでなく世界中へすぐに伝わってしまいます。そのため、大切な個人じょうほうは、かん単に他の人に教えてはいけません。少しのじょうほうでも自分や家族、友だちのことがわかってしまい、きけんな目にあってしまったらと考えると、どんなにおそろしいことでしょう。そうなってしまったからでは、手おくれです。小さなことでも個人じょうほうをインターネットに上げてはいけません。そのようなことをしっかりと考えて、インターネットを利用しましょう。

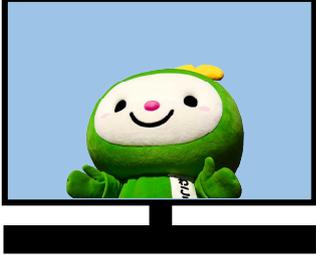
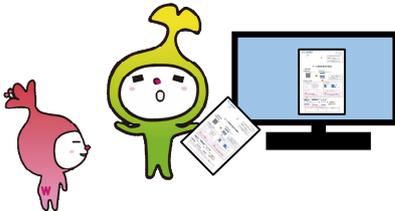
- ・ 著作権者（しゃしん）を しんが いする ような こと を し て は い け ま せ ン。（写 真 や 画 ぞ う、動 画 を 使 う と き）

【著作権って何？】

だれかが つく っ た も の を 著 作 物 と い い、そ れ に は 著 作 権 が あ り ま す。つ く っ た 人 の き ゃ か な く 利 用 す る と 著 作 権 の しんが い と な る か の う せ い が あ り ま す。

た と え ば、誰 が が つ く っ た 写 真、動 画、イ ラ ス ト、文 章、音 楽 な ど を、そ の 人 の き ゃ か な く イ ン タ ー ネ ッ ト に 上 げ る と 著 作 権 の しんが い と な り、つ み に 問 わ れ る か の う せ い が あ り ま す。

イ ン タ ー ネ ッ ト 上 で 著 作 権 を しんが い し て い る も の は、ど れ で し ょ う？
 ＊こ の ペ ー ジ の 和 光 市 イ メ ー ジ キ ャ ラ ク タ ー 「わ こ う っ ち」と 和 光 市 キ ャ ラ ク タ ー 「さ つ き ち ゃ ん」の 使 用 方 法 に つ い て、使 用 許 可 を と っ て い ま す。

<p>テ レ ビ 番 組 の え い ぞ う を 動 画 と し て 投 こ う し て い る ケ ー ス</p>	<p>げ い の う じ ん し ゃ し ん 芸 能 人 の 写 真 を S N S な ど の ア イ コ ン 画 ぞ う に 使 っ て い る ケ ー ス</p>	<p>だ れ が が つ く っ た 物 を 自 分 で つ く っ た か の よ う に 書 き こ む ケ ー ス</p>
		

↑ の 3 つ の こ と は、す べ て 著 作 権 を しんが い し て い る ケ ー ス に な り ま す。

⑤ 自分のじょうほう（アカウントやパスワード）は、他の人に
教えません。



- ・タブレットを友だちや他の人にかしたり、かりたりしてはいけません。
- ・他の人のタブレットを使用することは「なりすまし」になります。
- ・アカウントは、一人一人に配られています。アカウントやパスワードなど他の人にわからないように、しっかりとほかんしましょう。
- ・他の人のアカウントやパスワードを勝手に使ってはいけません。

【なぜ、この約束があるの？】

インターネットでは、ID（アイディー）・パスワードを他の人に知られると、そのアカウントをのっとられてしまうことがあります。たとえば、ID（アイディー）やパスワードが他の人に知られてしまうと、買ってもないもののお金をはらわされたり、勝手にお金を引き出されたりしてしまいます。

他の人に知られるケースとしては、下の2つがあります。

(1) 自分で他の人に教えてしまうケース

たとえば、同じインターネットゲームをしている人から「アイテムをわけてあげるから、ID（アイディー）とパスワードを教えてください」などと言われ、信じて教えてしまう。

(2) ID（アイディー）やパスワードを他の人からよそくされてしま
うケース

かん単なID（アイディー）やパスワードにしていると、他の人にわかりやすくなります。名前やたん生日、電話番号、ペットの名前などからわかってしまうこともあります。

⑥ タブレットは、みんなのものなので大切に使います。



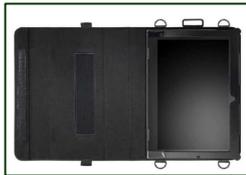
- ・タブレットを守るため、カバーを必ずつけましょう。
- ・タッチペンは、カバーにしまいましょう。
- ・歩きながらタブレットをつかうと、とてもきけんなので、ぜったいにしてはいけません。
- ・タブレットを持ったまま走ったり、地面に置いたりしてはいけません。
- ・タブレットを落としたり、水にぬらしたりしないように十分気をつけましょう。
- *持ち帰ったときに、近くにジュース（あまいもの）は置かないでください。
- ・学校では、使い終わったら、キャビネットにしまいましょう。
- ・登下校の時は、ランドセルにしまい、なくさないようにに気をつけましょう。
- ・お家では、家族の目のとどくところに置きましょう。
- ・充電がなくならないように、キャビネットやアダプターでしっかりと充電しましょう。
- ・タブレットを分かいてはいけません。正しい使い方をしましょう。

【学校からかし出されるもの】

- ・ タブレット (Lenovo IdeaPad D330)



- ・ タブレットケース (MDS-TCCD330BK)



- ・ 充電^{じゅうでん}アダプター (Lenovo 45w AC アダプター)



- ・ マウス (MA-BL150BK)



- ・ タッチペン (PDA-PEN47)



【注意】 * タブレット以外は、ほしように入りません

・ タブレット以外、タブレットケース、充電アダプター、マウス、タッチペン等をかし出しますので、なくならないようにしましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

タブレットは、みなさんが勉強のりかいを^{ふか}深め、^{ゆた}豊かな学びにしてい
くために^{ようい}用意され、みなさんが^{がくしゅう}学習に^{やく}役立てるための^{どうぐ}道具で
す。タブレットは、一人1台かし出されますが、らんぼうにあつか
うとすぐにこわれてしまいます。また、^{そつぎょう}卒業したり、^{てん}転校すると、
^{べつ}別の人^ががタブレットを使うことになっています。次に使う人のこ
とも考え、大切に使いましょう。

どのようなことに気をつけて使っていくか書きましょう。

⑦ タブレットが動かなくなったら、先生やお家の人に
知らせます。



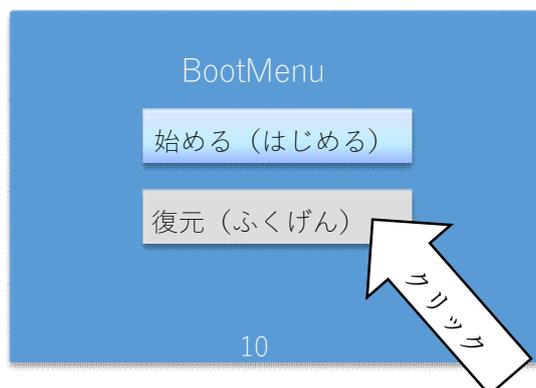
- ・タブレットが、動かなくなってしまったら、先生やお家の人にすぐに知らせましょう。
- ・タブレットをなくしてしまったら、先生やお家の人にすぐに知らせましょう。

【なぜ、この約束があるの？】

タブレットが動かなくなったら、みなさんの^{がくしゅう}学習が止まってしまいます。自然に壊れてしまうこともあれば、調子がよくな^{ちようし}くなり、上手に動かなくなることもあります。また、あやまって^お落としてしまうこともあるかもしれません。動かなくなったら、早く直してあげる^{ひつよう}必要があるのです、こまったときはすぐに先生やお家の人に相談しましょう。

【かんきょうの復元^{ふくげん}について】

- ・まちがえて、アプリなどを消してしまった（アンインストール）時に、元にもどすことができます。
- ・電げんを入れたときに、下の「BootMenu（ブートメニュー）」をクリックすることで元にもどすことができます。



【注意】

- (1)復元（ふくげん）を押すとはじめに戻りますが、デスクトップに保存^{ほぞん}していたものは、なくなります。
- (2)復元^{ふくげん}したいときは、一人でやらずに、まず先生かお家の人に相談してからやりましょう。

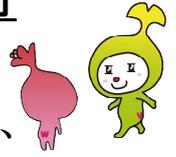
【注意】

ブートメニューで復元（ふくげん）を選^{えら}ぶと学校で使っていた時にもどります。

このとき、お家でつなげたアクセスポイントへ、もう一度つなげな^{ひつよう}おす必要があります。

⑧ カメラでだれかをさつえいするときは、^{かなら}必ず相手の^{きよか}許可をもらいます。

- ・課題^{かだい}などでカメラを使ってだれかをさつえいするときは、必ず撮影^{かなら さつえい}する人の許可^{きよか}をとってください。勝手に^{かっ}人のことをとってはいけません。



【なぜ、この約束があるの？】

人には、一人一人「しょう像権^{ぞうけん}」という権利^{けんり}があり、だれでも、プライバシーの権利^{けんり}をもっています。他の人から無断^{むだん}で写真^{しやしん}やえいぞうを取られたり、無断^{むだん}で利用しないしてほしいと言える考えです。

⑨ 長い時間使わず、休けいしながら使います。

- ・ 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。
- ・ タブレットを使用するときは、正しいしせいで、顔を画面がめんに近づきすぎないようにしましょう。
- ・ ねる前（30分前）には、使わないようにしましょう。

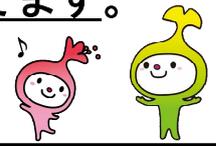


【なぜ、この約束があるの？】

パソコンやスマートフォン、タブレットから発せられる光をずっと見ていると、目がつかれてしまい、視力しりょくが下がってしまいます。同じ場所をずっと見つめるとまばたきをする数がへり、目がつかれてしまうので、ときどき目を休ませることが大切です。大切な目を守るために、正しいしせいをとりましょう。

また、ねる前に使うと、ねむりがあさくなってしまいます。健康けんこうでいるために、ねる前（30分前）には、使わないようにしましょう。

⑩ 学校で勉強したネットモラルを自分の未来に役立てます。



【なぜ、この約束があるの？】

タブレットやインターネットは、とても便利な道具です。タブレットを使った学習の中で、友だちと考えや意見を交かんとすることも多くなります。学校で勉強してきたネットモラルに注意しながら生活をして、時には失敗することもあるでしょう。そんなときは、自分を見つめ直し、すなおにあやまり、同じことをしないようにしてください。

自分のまわりの友だちや家族を大切にすることは、ネット上でも同じです。近くにいる人を大事にできない人は、遠くにいる人を大事にできないでしょう。

自分の使う便利な道具（タブレットやインターネット）が人を勇気づけたり、はげましたりすることに使っていきましょう。「気持ちのよい使い方をしよう」と自分がこころがけていれば、友だちも同じような使い方をするでしょうし、自分が人をきずつけるような使い方をすれば、友だちも同じ使い方をするでしょう。

言葉を上手につかい、いつも友だち相手の立場に立つ「ネットモラル名人」になってください。みんなが気持ちよく生活するために「あなたができること」を見つけてみましょう。

和光市『わたしとタブレット』10の約束^{やくそく}
 ～タブレット活用のルール～

用語	意味
タブレット	・板 ^{いた} じょうのコンピュータ
SNS (エス・エヌ・エス)	・インターネット上で、おなじしゅみなどの人どうしが集まり、コミュニケーションをとるためのもの。 (例) LINE (ライン) Twitter (ツイッター) Facebook (フェイスブック) Instagram (インスタグラム) mixi (ミクシー) など
デスクトップ	・パソコンの電げんを入れたときの最初 ^{さいししょ} の画面 ^{がめん} 。
ファイル	・プログラムやデータなどを保存 ^{ほぞん} してあるもの。
ダウンロード	・パソコンにファイルを取りこむこと。
インストール	・ソフトを使用できるようにすること。
アカウント	・インターネット上で利用するための権利 ^{けんり} のこと。
プロフィール (プロフ)	・人物紹介のこと。
アイコン	・画面 ^{がめん} にある小さな絵。コマンドが一目見てわかるもの。

I D(アイディー)	・ 使う人を見分けるもの。
キャビネット	・ タブレットをしまう箱 ^{はこ} のこと。
Wi-Fi (ワイファイ)	・ 線 (ケーブル) がなくてもきかいどうしがつながること。
アプリ (アプリケーション)	・ 目的 ^{もくてき} にあった作業 ^{さぎよう} をするおう用ソフトウェアのこと。
アンインストール	・ ソフトウェアを消 ^け して、元にもどすこと。
ブートメニュー (BootMenu)	・ 立ち上げる (起動 ^{きどう} する) メニューのこと。
ネットモラル	・ インターネットを使う上で守る決まり事 ^{ごと} 。 ・ インターネットを使う上で、一人一人が守 ^{まも} るべきこと。

きそ知しき * 知っておいてほしい言葉^{ことば}や知っておくと便利な言葉^{べんり ことば}

小学校卒業^{そつぎょう}までに1つでも多く覚えよう



用語	意味	
アップデート	・ ソフトを一番 ^{ばん} 新しいものにすること。	
ウイルス	・ コンピュータに害 ^{がい} をもたらしもの。	
OS (オーエス)	・ パソコンの全体を動かしたり、管理 ^{かんり} したりするソフトのこと。	
拡張子 (かくちょうし)	・ ファイルの種類 ^{しゅるい} を分けるためのもの。 「.」ピリオドのあとに英語 ^{えいご} や数字が3つから4つ ^つ 付く。	
	拡張子	ファイルの種類 ^{しゅるい}
	.exe	windows 用の実行ファイル
	.txt	テキスト (文章 ^{ぶんしょう} のこと)
	.jpg	写真などによく使われる
	.gif	イラストなどの色数 ^{いろすう} が少ない画像 ^{がぞう} によく使われる
	.mp3	音声ファイル
	.mp4	動画ファイル
	.html	ホームページを表 ^{あらわ} すためのテキストファイル
クリック	・ カチツという音 ・ マウスの左ボタンを1回押すこと。	

シャットダウン	<ul style="list-style-type: none"> ・安全<small>あんぜん</small>にパソコンの電げんを切るための作業<small>さぎょう</small>。
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのデータを長く保存<small>ほぞん</small>するのを助けるそう置<small>ち</small>。
ソフト (ソフトウェア)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを動か<small>うご</small>かすプログラムのこと。
ダブルクリック	<ul style="list-style-type: none"> ・マウスの左ボタンを2回すばやくクリックすること。 ・ダブルクリックにより、プログラムが始<small>はじ</small>まったり、ファイルを開<small>ひら</small>くことができる。
ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・データを保存<small>ほぞん</small>したり、読みこんだりする場所<small>ばしょ</small>のこと。
ドラッグ	<ul style="list-style-type: none"> ・マウスの左ボタンを押したままい動か<small>うご</small>かした場所<small>ばしょ</small>にマウスを動か<small>うご</small>かすこと。
ドロップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグで動か<small>うご</small>かしたものを目的<small>もくてき</small>の場所<small>ばしょ</small>で手をはなすこと。
バグ	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの中のであやまりや欠かん、ミス<small>けっ</small>を表<small>あらわ</small>す。
バックアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルなどをコピーしたものを消<small>き</small>えてしまうことにそなえて、別<small>べつ</small>に保存<small>ほぞん</small>しておくこと。
フォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・何もないじょうたいにすること。
フォルダ	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルをまとめていれるもの。

フリーズ	・プログラムが止まってしまおうじょうたい。
メモリ	・少しの間にデータを記おくさせるそう置 ^ち のこと。
USB (ユーエスビー)	・コンピュータなどに他 ^{ほか} の機器 ^{きき} をつなげるためのひとつ。

がくしゅう  がくしゅう
【学習ノート】 * 学習したり、知らなかった用語を書いてみよう。

用 語	意 味